

【オーケストラを鑑賞する時のマナーと習慣】

♪ 静かに聴きましょう！

演奏中は隣の人とのひそひそ話やプログラムをめくる小さな音も響いてしまいます。みんな、小さな音も聴きのがさないように真剣に聴いています。他の人の迷惑にならないようにしましょう。当然、飲食はだめですよ。

♪ 拍手はいつすればいいのかな？

まず、演奏する人や指揮者が登場した時に拍手をしましょう。交響曲、協奏曲や組曲などは、いくつかの曲の集まりで構成されていて、曲と曲の間には短い切れ目がありますが、普通この切れ目では拍手をしません。全曲終わったかどうか分からない時は、指揮者が指揮棒を下ろすのを待ってから、拍手をしましょう。そして、感動した時は、指揮者がステージから退場するまで拍手を続けましょう。



指揮 阿部 未来

1985年秋田県生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻（ピアノ）卒業。2009年同大学大学院科目等履修生作曲・指揮専攻（指揮）修了。指揮を広上淳一、船橋洋介、三河正典、時任康文の各氏に師事、また、飯森範親氏の薫陶を受ける。アフィニス夏の音楽祭2010“山形”に指揮研究員として参加。2011年ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン“カール・マリア・フォン・ウェーバー”音楽大学指揮科に留学。帰国後2015-19年神奈川フィルハーモニー管弦楽団副

指揮者、また2021-22年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクターをつとめる。これまでに、東京都交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、富士山静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、東京佼成ウインド、オオサカ・シオン・ウインド、東京混声合唱団等、各地の実演団体に客演。2020年度山田貞夫音楽財団山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。2024年度より名古屋音楽大学非常勤講師。

岡山シンフォニーホール Presents

2025年度

岡山フィルハーモニック管弦楽団

岡山市小・中学校音楽鑑賞教室

2025年6月19日 第1公演 10:30 開演 (10:00 開場)
第2公演 14:00 開演 (13:00 開場)

岡山芸術創造劇場 ハレノワ 大劇場

岡山フィルハーモニック管弦楽団

岡山フィルハーモニック管弦楽団は、岡山にゆかりのある優れた演奏家を中心とするプロオーケストラで、岡山シンフォニーホールの完成を機に1992年に設立されました。定期演奏会を始め、スクールコンサート、音楽鑑賞教室、ファミリーコンサート等、各地で数多くの演奏活動を実施し、県民・市民のオーケストラとして、音楽芸術普及・向上のために積極的に活動しています。
ホームページアドレス <https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/okaphil/>



主催：公益財団法人 岡山文化芸術創造
共催：岡山市、岡山市教育委員会

文化庁文化芸術振興費補助金（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

PROGRAM

プログラム

ビゼー 組曲カルメンより「闘牛士」

小六禮次郎 烏城浪漫

〈楽器紹介〉

ジョン・ウィリアムズ 映画スターウォーズから「メインテーマ」

すぎもとりゅういち 杉本竜一 〈みんなで歌おう〉 ビリーブ

ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」から第4楽章

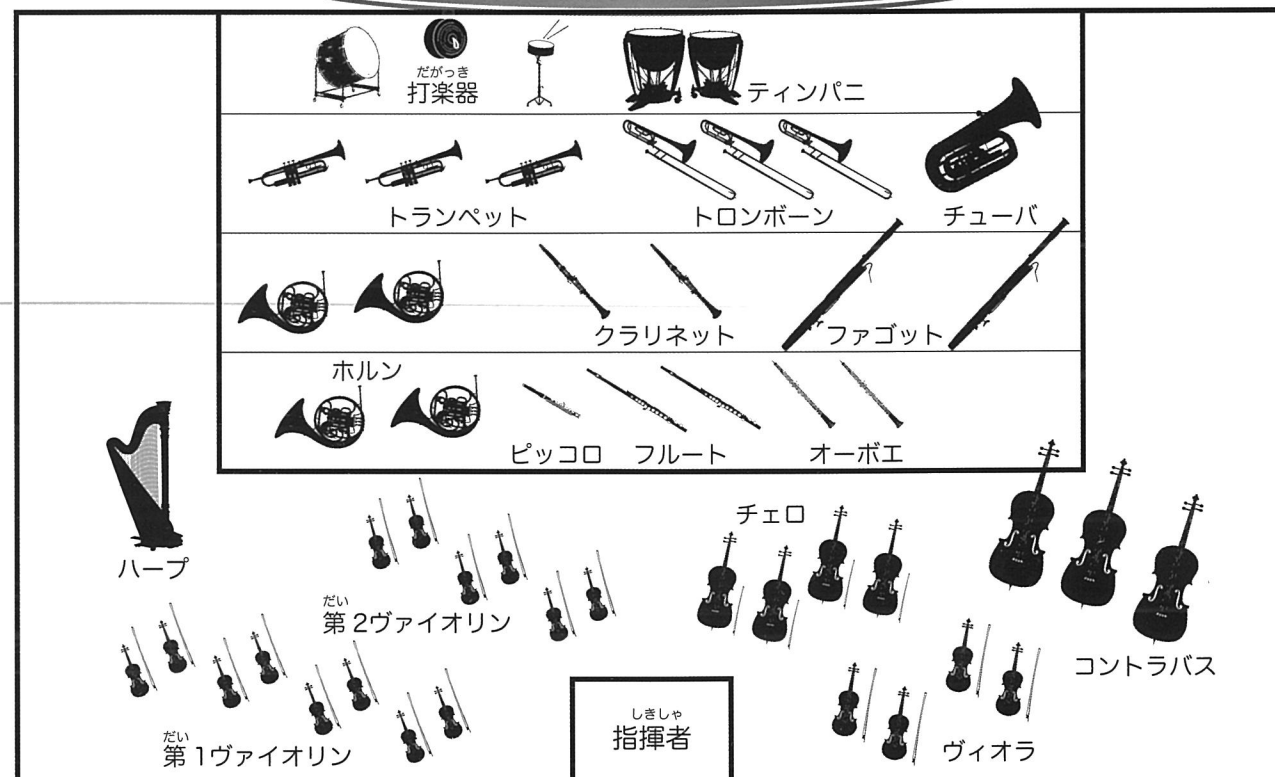
指揮

阿部 未来

管弦楽

岡山フィルハーモニック管弦楽団

オーケストラで演奏される代表的な楽器と配置



※指揮者やオーケストラによって配置が変わることがあります。

きょく もく かい せつ

曲目解説

ビゼー 作曲 組曲カルメンより「闘牛士」

フランスの作曲家ジョルジュ・ビゼーが1875年（明治8年）に作曲したオペラ「カルメン」より作曲者本人が編集した組曲の中から「闘牛士」です。赤い布を振り回して牛を追い立てるアレです。皆さんもテレビで見たことがあるでしょう。牛が迫ってくる様子が上手く描かれています。

小六禮次郎 作曲 烏城浪漫

烏城とは、言わずと知れた岡山城です。岡山市出身の作曲家、小六禮次郎さんが岡山城の築城400年を記念して作曲しました。

楽器紹介

オーケストラで使われる弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器を楽しく紹介します。

ジョン・ウィリアムズ 作曲 映画スターウォーズから「メインテーマ」

ジョージ・ルーカス制作のシリーズ映画「スターウォーズ」。あまりにも有名なこのテーマ音楽は、ジョン・ウィリアムズが作曲しました。この曲は音楽的にも優れていて、ワクワク感いっぱいです。

すぎもと りゅういち 杉本竜一 作曲 ビリーブ

元々はNHKの番組「生きもの地球紀行」のエンディングテーマとして1998年に作曲されました。この「ビリーブ」、今日は皆さんも歌で参加しましょう。

ドヴォルザーク 作曲 交響曲第9番「新世界より」から第4楽章

チェコの作曲家ドヴォルザークが1893年（明治26年）にアメリカで作曲しました。当時、ドヴォルザークはアメリカに音楽学校の校長先生として招かれていました。そのアメリカで発明されたばかりの蒸気機関車を見て驚愕したと記録にあります。この曲の冒頭は、その蒸気機関車の音とされています。